



平成26年度 一般会計・特別会計

決算報告

皆さんが納めた税金や使用料はどのように使われたのでしょうか。平成26年度の一般会計・特別会計の決算が9月議会において認定されましたので、その概要についてお知らせいたします。

用語解説

自主財源…町が自主的に収入できる財源。

町税や使用料等。

依存財源…国や県から交付されるお金や

借入金。

町税…町が賦課・徴収する地方税。

町民税や固定資産税等。

地方交付税…地方公共団体の財政状況に応じ

て国から交付されるお金。

町債…町の借金。

一般会計…町の基本的な施策をまかなう会計。

特別会計…特定の事業を行うために設けら

れた会計。

公債費…町債の元利償還金等。

義務的経費…支出が義務付けられ任意に削減

できない経費。

投資的経費…道路、橋りょう、公営住宅等の

社会資本の整備等に要する経費。

扶助費…法令に基づき支出する各種扶助

費用。児童手当、生活扶助等。

繰出金…他の会計に支出するお金。

性質別…経費の性質に着目した歳出の分類。

目的別…行政目的に着目した歳出の分類。

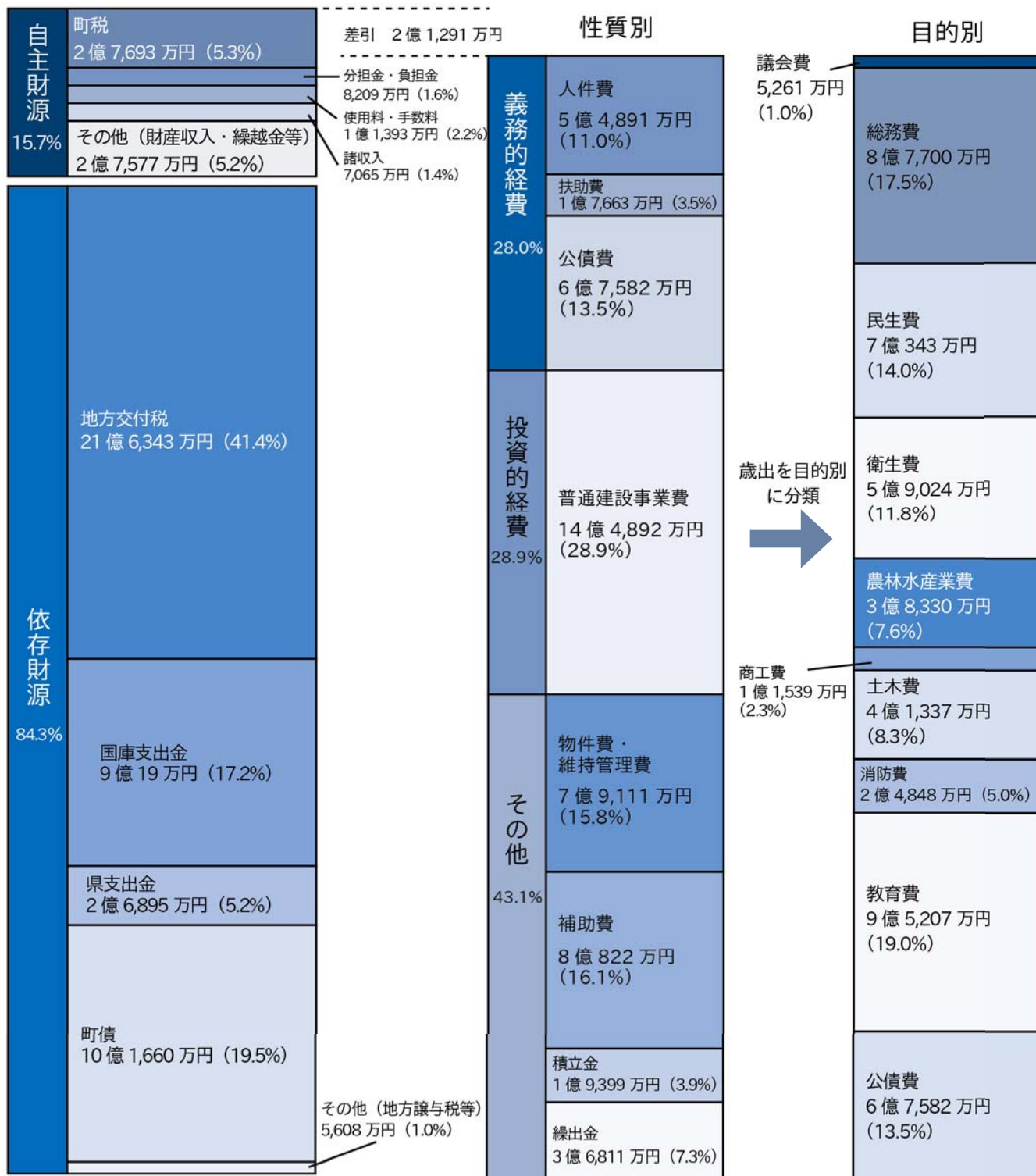
一般会計

歳入・歳出ともに増加しました

一般会計の歳入歳出の総額は、歳入 52 億 2,462 万円、歳出 50 億 1,171 万円となり、形式収支は 2 億 1,291 万円、翌年度に繰り越すべき財源 1,287 万円を差し引いた実質収支も 2 億 4 万円の黒字決算となりました。

歳入

歳出



歳入総額：52億2,462万円
前年度比 1億7,387万円増(3.4%)

歳出総額：50億1,171万円
前年度比 1億2,742万円増(2.6%)